

科目名	介護福祉論						
	【社会福祉士必修】						
授業形態	講義	学年	2年	開講時期	後期	単位数	2単位
担当教員	久保 美由紀						

内容および計画	さまざまな生活課題を抱えやすい高齢期の生活を支援する制度・方法について学ぶ科目です。高齢期の生活を支援するための制度・政策および実践の歴史を学ぶとともに、今日における高齢期を支援するための様々な制度・政策や実践方法について学びます。
1	高齢期の生活を支える保健福祉制度の役割とは
2	高齢期の生活を支える保健福祉制度の変遷
3	高齢期の生活を支える保健福祉制度の変遷
4	高齢者福祉の基本的理念
5	高齢者福祉の基本的理念
6	高齢期の介護問題
7	高齢期の介護問題
8	高齢期の介護問題と介護保険制度
9	高齢期の介護問題と介護保険制度
10	高齢者保健福祉施策の方向性
11	高齢者保健福祉施策の方向性
12	高齢期の生活を支える専門職の役割と実際
13	高齢期の生活を支える専門職の役割と実際
14	高齢期の生活を支える専門職の役割と実際
15	まとめ

教科書	適宜資料を配布します。
-----	-------------

参考書	福祉（小）六法、厚生労働白書（各年）、高齢社会白書（各年）など。 その他、随時紹介します。
-----	--------------------------------------------------

成績評価	評価方法		割合
	筆記試験		70%
	小レポート等		30%

学習到達目標	高齢期の生活を支援するための制度・政策の変遷および方向性について理解する。 高齢期の生活を支援する実践の基本的な理論およびその方法について理解する。
--------	-------------------------------------------------------------------------------

先修条件	高齢者福祉論
------	--------

その他	介護保険制度等、高齢期のケア政策にかかわる記事やニュースなどには目を通し、今日における「ケア」を取り巻く状況を理解するよう努めてください。
-----	-----------------------------------------------------------------------